

e-Sense

同時自動通訳機能を付加した
多機能ハンズフリーシステム



多言語
専門用
語対応

現場の「DX」を ネクストフィールド×ロゼッタが実現し ます。

現場でのコミュニケーション課題を解決

グローバル化が進み外国人増加によるコミュニケーションの壁が業界問わず課題となっております。

- ✓ e-Senseでは、一度に3か国以上の翻訳ができるので、スムーズにコミュニケーションをとることができます。
- ✓ 画面に会話がログとして残るので、認識のずれを防ぐことができます。
- ✓ 日常会話はもちろん、AIを使用した学習により専門用語にも対応可能です。



「現場のドライブレコーダー」で安全にも貢献

現場での事故の記録が映像で残っていないことが課題となっております。

- ✓ e-Senseでは、作業者の視点で現場の状況を共有でき、現場の映像や音声データ等をハンズフリーで録画・確認することができます。
- ✓ ドライブレコーダー機能により事故原因の追究・対策を打つことができます。
- ✓ 遠隔での指示も可能となり出張費削減、従来電話でのやり取りにて起きていたコミュニケーションミスの防止になります。

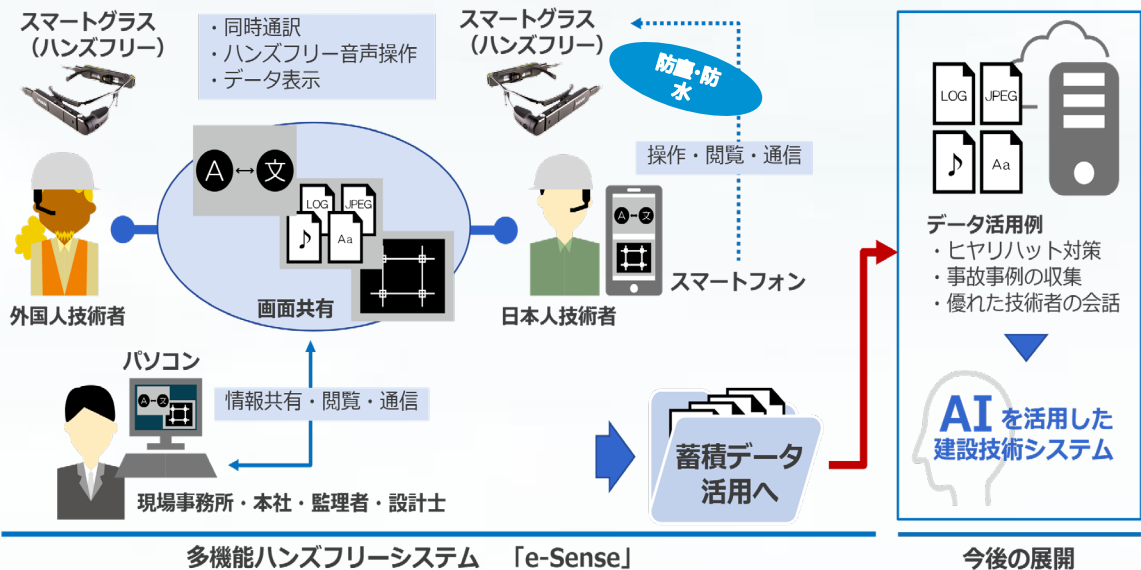
データ活用による生産性向上・働き方改革

現場業務以外の事務処理などに多大なる工数がかかっていることが課題となっております。

- ✓ 様々な現場で e-Sense を活用する事で、これまで記録されていなかったデータを蓄積する事が可能となります。
- ✓ ドライブレコーダー機能にて記録されたデータを用いることでレポートの自動作成や、データの分析、ノウハウの蓄積に役立てていただけます。
- ✓ 作業時間を削減しワークライフバランスの充実を図ることができます。



システムの概要 (例 建設業界)



活用イメージ



手が空かない作業等の様々な現場で活用できます。外国人労働者とのやりとりを瞬時に翻訳し、業界に特化した専門用語に対応しているので、的確な作業指示が実現します。ログが残るので、会話の内容を振り返ることができます。



現場の音声や写真、動画データをリアルタイムで取得できます。又、取得したデータや本社側のデータ（設計図や指示書等）を現場で共有する事ができ、遠隔地での検査や視察・確認等も可能となります。



蓄積したデータを活用し、作業報告書を簡単に作成したり、分析が可能です。また「現場のドライブレコーダー」として事故の原因追求や将来的にはAIを使用した危険予知対策（ヒヤリハット対策）にも応用できます。

今後の展望



お問合せ ■株式会社ネクストフィールド

DX推進部：由良、田中

TEL：03-6434-1502

E-mail：e-Sense@nxtfield.co.jp

■株式会社ロゼッタ / 株式会社 T-4PO

Construction

戦略企画室：奥山、寺岡

E-mail：t-teraoka@rozetta.jp